

# 新基地建設反対名護共同センターニュース

## 私たちの生命を守るために海を守る時だ！

### 沖縄県が辺野古・大浦湾シンポジウム開催

沖縄県は11日、オンラインで「辺野古・大浦湾シンポジウム2021」を開催しました。基調講演は日本大学理工学部の鎌尾彰司准教授と日本自然保護協会の安部真理子保護部主任が務めました。県と登壇した専門家らで日米両政府に新基地建設の中止を求める声明を採択しました。各氏の意見(大要)を紹介します。

#### 海面下90mの軟弱地盤の改良は不可能



鎌尾彰司氏  
大浦湾の軟弱地盤は、最も深い地点で海面下90mに達しているが、国内の最大級の地盤改良船を使っても海面下70mまでしか改良できない。工事中も施工後も大きな地盤沈下が発生する。

県民の民意は示されて

#### 世界的価値のある辺野古・大浦湾の生態系



安部真理子氏  
辺野古・大浦湾の生物多様性は世界的価値がある。県の権限で辺野古・大浦湾の保護状況を強化することが必要だ。工事の中止と多くの人がこの海に関心を持ち続けている。

おり、あらためて県と国とで協議すべきだ。

#### パネル討論

パネリストは、筑波大学大学院の吉田正人教授がコーディネーターを務め、国士舘大学の井上達郎講師、沖縄県立芸術大学の藤田喜久教授、ジュゴン保護キャンペーンセンターの吉川秀樹氏が意見交換しました。中井氏は、辺野古・大浦湾は、貴重な海と陸の出会いの場所でも多様な自然が育まれている。文化財保護法などで網をかけることが必要だ。

#### 生命を守るために海の生態系を守る時



シルビア・アール氏  
ホープ・スポーツの提唱者でNGO「ミッシェル・ブル」代表のシルビア・アール博士(海洋学)は、私たちの生命を守るために海の生態系を守る時だ。皆さんを支えるため、できることは何でもしたい」と語りました。

パネリストは、全国的には「基地建設は進んでいる」という印象を持っている人も多いと思うが、決して(中止させるのに)遅くはない。

### 辺野古・大浦湾シンポジウム2021

玉城デニー知事はあいさつで、新基地建設工事は「人類共通の財産を地球上から永遠に消失させる。生態系への甚大な影響に強い危機感を持っている。埋め立て工事そのものを中止させることだ」と強調。終了のあいさつで「さらに取り組まなければことも多く示唆していただいた」と話しました。



オンラインで開催されたシンポジウムで挨拶する玉城デニー知事(上写真)と名護市辺野古大浦湾の生物多様性について議論する専門家ら

## 野党が共通政策で合意！ 辺野古新基地中止も

### 「オール沖縄」と野党共闘の勝利で政権交代を！

#### 共通政策の主なポイント

- ・コロナ禍に乗じた憲法改悪に反対
- ・核兵器禁止条約の批准をめざす
- ・辺野古新基地建設は中止
- ・エッセンシャルワーカーの待遇改善
- ・最低賃金引き上げ
- ・消費税減税。富裕層の負担を強化
- ・原発のない脱炭素社会を追求
- ・議員の男女同数化を推進
- ・森友、加計問題などの真相究明
- ・日本学術会議の会員を同会議の推薦通りに任命



日本共産党、立憲民主党、社民党、れいわ新選組の野党4党と「安保法制廃止を求める市民連合」は8日、次の総選挙で自公政権を倒し、命を守る新しい政権をめざす野党共通政策(別項)に合意しました。写真は後列左から、れいわ・山本、社民・福島、共産・志位、立憲・枝野の各党首と市民連合・山口法政大教授



#### あかみね氏が事務所開き

日本共産党のあかみね政賢衆院議員は10日、那覇市内で事務所開きを開催。「オール沖縄1区の会」共同代表の糸数慶子前参院議員、立憲民主党の喜友名智子県議、保守中道の翁長雄治県議が挨拶。あかみね氏は「オール沖縄の全員勝利のためにぬちかじり頑張る」と決意表明。デニー知事と城間那覇市長、沖縄2~4区のオール沖縄候補のメッセージが代読され、高良、伊波両参院議員が激励しました。(写真は「オール沖縄」の女性県議・那覇市議に囲まれる赤嶺氏=中央)